

祝メーデー でも今年も…

-日本国内開催から100年-



ひろしま

郵政産業労働者ユニオン
広島支部(広島郵便局内)
支部メールアドレス
piwu_hiroshima@yahoo.co.jp

メーデーとは

5月1日はメーデーです。
メーデーの起源は、1886年5月1日、アメリカの労働組合が8時間労働制を要求してストライキ・デモ行進を行ったことが起源です。
当時は12〜14時間労働が当たり前でした。たたくいは勝利し、8時間労働制をかちとります。



しかし、運動の中心地だったシカゴでは5月4日、ストライキ参加者を武装警官が襲い、多数の死傷者が出たのをきっかけに、資本家側は8時間労働の約束をほごにします。

そこで、労働者側は、ふたたびゼネストでたたかうことを決め、世界に共同行動を呼びかけ、その後、この日を「法律で8時間労働日を決めるよう要求する国際デモンストレーションの日とする」と決め、1890年に各国で第1回メーデーが実施されます。

日本でのメーデーは

日本では、1920年5月2日の日曜日に、東京の上野公園で1万人が参加したのが最初です。集会では「(ストライキ等を弾圧した)治安警察法17条撤廃、失業の防止、最低賃金制の確立」を決議します。

その後、全国各地でとりくまれるようになりますが、1936年の2・26事件で戒厳令が

敷かれたのを機に禁止されま

す。
戦後は、46年の第17回メーデーから復活。東京では“人民広場”とよばれた皇居前広場に約50万人が集まり「民主人民政府の即時樹立」「食える賃金を」などを決議しました。これがメーデーの歴史です。



(昨年の広島県中央メーデー)

1920年東京での日本初のメーデー開催から今年で100年、一世紀を迎えます。今年のメーデーは、先人たちによって築かれた日本における労働運動や社会運動そしてメーデーの歴史的歩みを祝うとともに、新たな世紀のメーデーにむけたスタートラインになるはずでしたが、新型コロナウイルス感染拡大の中、大規模での開催ができなくなりました。

今年の広島は

私たち郵政ユニオンが所属する全労連・全労協も、東京での中央メーデーは、例年それぞれ代々木公園、日比谷公園で開催されていますが、全労連は全労連会館、全労協は全水道会館で集会全体を大幅に短縮しての開催となります。

広島においても県労協を中心とした「闘うヒロシマメーデー」は中止します。

県労連主体の広島県中央メーデーも集会を中止としまし

た。かわりに人数をしぼり、「メーデーアピール行動」を当日、5月1日(金)7時45分から広島バスセンター出口付近で開きます。

あわせて、世界の労働者と連帯するメーデーとして、ユーチューブで、「1000人のアピール」を全国配信する予定です。「検索名については後日またお知らせします。」

今年のメーデーは組合全体でのとりくみとなりませんが、来年は今年の方も合わせ大規模でのメーデーで盛り上げましょう。



広島県中央メーデー メインスローガン

- ◇新型コロナウイルス感染対策「自粛」と一体の「補償」を中小企業・国民負担の軽減を
- ◇安倍9条改憲反対戦争法廃止！ 市民と野党の共闘で安倍政権退陣を
- ◇8時間働いて普通に暮らせる賃金・働くルールの確立
- ◇最賃1500円全国一律最賃制の実現
- ◇被災者の生活と生業を支える復興、原発ゼロ・再生可能エネルギーへの転換
- ◇核兵器禁止条約を発効させ核兵器の廃絶
- ◇STOP！戦争する国づくり辺野古の新基地建設、岩国基地強化反対
- ◇旧陸軍被服支廠等戦争・原爆遺跡保存
- ◇高速5号線・二葉山トンネルなど無駄な公共工事ストップ！
- ◇子ども・高齢者を大切に、広島県の福祉・教育の充実を
- ◇河井夫妻疑惑を正そう